

# 特定非営利活動法人北海道地域政策調査会 設立記念講座

## 「社会保障・税一体改革」の実現のために —理念と展望—

北海道大学大学院法学研究科教授 宮本太郎氏

「社会保障・税一体改革」は、増税賛成・反対論議が政治の争点となり、肝心の「一体改革」の目標が後景に退きつつある。財政的制約を超えて、社会と経済をいかに再構築するか——このグローバルな難題は、アングロサクソン型であれ、北欧型であれ、既存の仕組みに解決のモデルは求められない。「社会保障改革に関する有識者委員会」座長を務めた宮本太郎氏が、改革のビジョンを振り返りつつ提言する。



みやもと・たろう氏 1958年、東京都出身。立命館大教授を経て2002年から北大大学院法学研究科教授。政府の社会保障改革に関する有識者検討会座長などを歴任。著書に『脱「格差社会」への戦略』（岩波書店）、「生活保障 排除しない社会へ」（岩波新書）、「比較福祉政治」（早稲田大学出版部）など。

6月27日 午後6時  
受講 無料

ホテル ポールスター 札幌  
2階「コンチェルト」

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目

主催 特定非営利活動法人北海道地域政策調査会